

岬の立ち寄りスポット



道の駅「かわうその里すさき」

横浪半島に向かう須崎市側の起点。四国で最大級の広さを誇る。土佐の銘菓、野菜・果物、地酒、海産物に名物のかつおのタキが薫焼きで実演販売する。レストランでは、地元ならではの鍋焼きラーメンや土佐井が食べられる。

〒須崎山下分甲263-3  
☎0889-40-0004



帷子崎展望台(かたひらさきてんぼうだい)

絶景が続く横浪半島でいちばん大きな眺望エリアがここ。さらに上から太平洋を一望したいのなら、道を隔てた山の上の展望台にもいける。売店もあり、ドライブでひと息入れたいときにはオススメ。

岬でひと風呂♨



土佐龍温泉 三陽荘

横浪半島の土佐側の竜ノ浜(ドラゴンビーチ)にある天然温泉の宿。目の前に広がる土佐の海を眺めながら良質の温泉を満喫できる。無料で足湯が利用できる。

〒土佐市宇佐町電504-1  
☎088-856-0001

ついでにちょっと! お土産 & 小腹グルメ



土佐土産の本命は焼カツオで決まり。

持ち帰りつらいタキに変えて、お土産にするなら、日持ちのする焼カツオがぴったりだ。極上の土佐の太口を使い、そのままかつお飯にしても、サラダ、酢の物に使ってもいい。道の駅「かわうその里すさき」で買える。

高知名物のアイスクリンで疲れもさっぱりと。

高知スイーツの代表選手がアイスクリンだ。しゃっきりした口当たりはクリームというよりシャーベット。さっぱりした甘味が程いい、昔ながらの名物はドライブ休憩に食べたい。帷子崎展望台などで。



神社の前は絶好の釣り場になっている。



竜ノ浜には、プロムナードが整備されている。



「日本百名道」にも選ばれた横浪黒潮ラインは、迫力ある絶景の連続だ。



龍馬の盟友、武市半平太

江戸末期に坂本龍馬や中岡慎太郎など土佐藩士が活躍したが、武市半平太(たけちはんぺいた)もそのひとり。江戸で土佐勤王党の中心となった。龍馬の遠縁に当たり、お互いを渾名で呼び合う仲だったようだ。最期は切腹を命じられてしまったが、武士の気概を買

た郷里の英雄としていまも人気が高い。くろしお展望台には、その像が立っている。



半島の東西をつなぐ道をいく。横浪半島は、高知県の須崎市と土佐市にまたがる半島だ。岬をめぐるドライブのコース取りは、ふた通りある。高知市内から太平洋沿いの黒潮ラインを走り、宇佐大

橋を渡って東からたどるコース。もうひとつは西側の須崎から半島を東に走るコースだ。半島の尾根伝いに東西をつなぐ19キロの横浪黒潮ラインは、日本百名道にも選ばれ、絶景と快適なドライブを約束してくれる。青い空と海に緑の樹林が岬の風景に絶妙に溶け込んでいる。車窓から見えるリアス式海岸が生み出す変化に富んだ景色の連続に、ついクルマを止めたくなるが、迷惑駐車は禁物。展望台に向かおう。

瀬戸内の岬に対し、太平洋を望む高知県の岬はダイナミックな景観が魅力だ。岩礁と奇岩で海の難所とされる室戸岬、黒潮に洗われる四国最南端の足摺岬。四国を代表するふたつの岬のちよと真ん中辺りにあるのが、太平洋と内湾を分けるリアス式の横浪半島だ。「日本百名道」にも選ばれた道はいこつ。

豪快な太平洋、静かな内湾。ふたつの海を楽しもう。

リアス式海岸が生む雄大景観

横浪半島

未知にであう道はいこつ  
高知県  
須崎市・土佐市

ドライバーデータ  
●大阪/神戸方面から「神戸淡路鳴門自動車道」利用、335.9km/304.3km  
●広島/岡山方面から「瀬戸中央自動車道」利用、330.8km/197.4km  
※出発地中心部から横浪黒潮ライン入口付近までの距離  
📍=ビューポイント 🐟=釣りポイント 🍽️=食事・お土産・休憩所 ♨️=温泉

# 横浪半島からクルマで北上。奇跡の清流をたどるリバーサイドドライブ。

高知県は清流のふるさと。四万十川、吉野川とともに四国三大河川に数えられ仁淀川が流れる。横浪半島から北に向かい、日本で「水質が最も良好な河川」の一つと認められた“奇跡の清流”を訪ねよう。

美しい水のふるさとで、  
仁淀ブルーに癒される。

奇跡の清流

## 仁淀川流域

に よど がわ

土佐市 ● いの町 ● 日高村 ● 佐川町 ● 越知町 ● 仁淀川町



思い思いのポイントで清流釣りが楽しめる。



水辺の駅「あいの里仁淀川」/いの町  
地元名物の販売所。川を眺めながら仁淀の幸を味わえるレストランもある。  
☎088-897-0097



小村神社(おむらじんじや)/日高村  
土佐二の宮として有名、創建は用命2(586)年。樹齢千年を超える牡丹杉もある。  
☎0889-24-7466



西日本の最高峰、愛媛県の石鎚山(いしづちさん)に端を発した仁淀川は延長124キロ、高知県の6市町村を経て太平洋に注がれる。美しい渓谷美、情緒あふれる沈下橋、山々の緑を川面に映す仁淀ブルーのすばらしさに癒されることだろう。その流域には太平洋に接した土佐市から和紙の里・いの町、起伏に富んだ景観の仁淀川町まで魅力スポットも多彩。川沿いを遡ろう。

☎0889-20-9511 (仁淀ブルー観光協議会)  
ドライブデータ ● 横浪半島・宇佐大橋から14.9km



道の駅「レストパークいの」/いの町  
ドライブの起点。いの町の特産、高知の名産が揃う。レストランも完備。  
☎088-893-4688



いの町紙の博物館/いの町  
土佐和紙発祥の地の歴史と特色を展示紹介する。紙漉ぎ体験もできる。  
☎088-893-0886



土佐和紙工芸村/いの町  
体験型施設の工芸村に併設したシャレた「くらうど」は宿泊・食事も可能。  
☎088-892-1001 (QRAUD・くらうど)



佐川上町の町並み/佐川町  
国指定重要文化財の竹村家住宅など、江戸時代の商家や酒蔵が軒を連ねる。  
☎0889-20-9500 (さかわ観光協会)



橋は生活道路。クルマがくれば、突き出た避難所待つ。

### クローズアップ 橋風景 美しい自然に溶け込む4つの沈下橋と河口大橋を見にいこう。



名越屋(なごや)沈下橋/日高村  
仁淀川の最下流の沈下橋。いの町と日高村を結ぶ。4ヶ所の待避所がある。



片岡沈下橋/越知町  
仁淀川中流に架かる。この付近では、昔ながらの火振り漁も行われる。



浅尾(あそう)沈下橋/越知町  
周囲を山々に囲まれている。映画やドラマのロケ地にもなった。



久喜(くき)沈下橋/仁淀川町  
高知県に現存する最古の沈下橋で国の登録有形文化財に指定された。



仁淀川河口大橋/土佐市  
河口付近は橋を望む公園から、仁淀川と広大な太平洋が一望できる。

### 仁淀の伝統品

世界も唸らせる土佐和紙の魅力に触れる。

土佐和紙の起源は千年以上前、延長5(927)年に天皇に献上したと記述がある。明治時代には吉井源太の技術改良で、飛躍的に発展した。そんな和紙を使ったカードや便箋にグッズなどがお土産に楽しい。いの町紙の博物館で手漉ぎ体験もできる。



### 仁淀のうまいもの

アユにツガニなど清流の恵みを楽しむ。

季節さえ合えば、やはりアユやアマゴ料理を味わいたい。地元の川がにのツガニ(モズクガニ)を丸ごとすりつぶした出汁で食べるうどんもいい。ほかにはない濃厚な味がうまい。

